

# イクメンズ必見！！ わがICUの子育て世代に対する支援！

埼玉医科大学国際医療センター 救命救急センターICU



僕は埼玉医科大学国際医療センター公式キャラクターの「かわせみん」です。  
僕がEICUの子育て世代に対する取り組みを紹介していくね！！



○新山 和也

## 施設背景

- ◆ 当院はがん、心臓病、脳卒中を含む救急医療を専門とした756床の大学病院で、救命救急センターICU（EICU）は特定集中治療室2（+重症患者対応強化加算・早期リハビリテーション加算）を算定する12床のオープンICUである。
- ◆ EICUで受け入れる患者は、多発外傷、ショック、重症感染症、消化管出血、蘇生後脳症、心筋梗塞、心不全、熱傷、薬物中毒、脳血管障害、急性大動脈解離、院内急変と多岐にわたり、2022年度の実績は入室患者638名、人工呼吸器（IPPV）：287名、ECMO：38名、IMPELLA：27名、TTM：28名、CRRT：85名と重症患者の割合が高い。
- ◆ 看護師配置人数：37名 2023年度新人看護師：5名
- ◆ 看護師経験年数：7.2年 認定・専門看護師（CN/CNS）：5名
- ◆ 日勤看護師数：平日 11名 休日 9名（2023年9月実績） 夜勤看護師数：6名
- ◆ Rapid Response Team出勤者：17名（CN/CNS,ICRN,呼吸療法認定士etc）
- ◆ 超過勤務実績：5時間11分（2023年4月～2024年2月）



EICU

主に救急搬送された重症患者さんを集約しているICUなんだよ！

## 子育て世代に対する支援

- ◆ 2022年度以降、EICU所属の男性看護師で育児休業を取得した看護師は4名（取得率100%）で、取得期間は1か月が2名、3か月が2名であった。
- ◆ また、家庭の都合で自身で保育園の迎えなどを担わなくてはいけない場合は、「今日は絶対時間で帰りますデー」をシステム化（表1参照）。翌月の勤務表が作成された後にスタッフ自身で赤丸をつけてもらう運用とした。回数制限はなし。

表1 例

	9月	1	2	3	4	5	6	7	8	9
Aさん	日	準	深	公	日	準	深	公	公	公
Bさん	準	深	公	日	準	深	公	公	日	日
Cさん	深	公	日	準	深	公	公	日	準	準
Dさん	公	日	準	深	公	公	日	準	深	深



事前に時間で帰らなくてはならない日を皆さんに知ってもらえると、「早く帰りな〜」とか「あとはやっておくよ」などと声をかけてくれて本当に助かりました。

Bさん談

ちょっとした工夫でスタッフの思いやりを引き出すことができるんだね！



## いきいきした職場環境を作る（イチ押しポイント）

- ◆ EICUで小学生以下の子どもを育児するスタッフは8名（21.6%）であり、残りの8割は恩恵を受けないため、2023年度のEICUの目標の一つに全てのスタッフが満足してもらえる「年休の計画的な使用（目標使用率：70%）」を掲げた。2023年5月～6月にかけて管理者がスタッフ全員と希望する年休使用について面談、計画的に使用（例：旅行や帰省）できるようにした。
- ◆ また、公休・年休希望の制限は設けず、希望が重複した場合の優先順位として、冠婚葬祭、学会やセミナー参加など能力開発にかかわるもの、家族の予定（例：運動会、授業参観）、希望数が少ない方の希望を優先することを共有した。
- ◆ 結果、2023年度の年休使用率（1年間の付与日数に対する使用率）は99.8%（2024年3月末時点）であり、私立学校法人のデータ（63%）と比較しても十分に取得できていた。
- ◆ EICUの目標に対するスタッフの満足度（23名が回答、10段階評価、（悪）0-10（良））

は9.17で、91.3%が次年度以降も続けてほしいと回答した。

普段は大変でも休みたい時に休めるって「いきいきと頑張れる」よね！



## 今後の課題

- ◆ 例年、EICUの離職率は10%以下で推移しており、スタッフが定着しているからこそ「子育て世代に対する支援」、「年休の計画的な使用」が可能となる。
- ◆ 今後もスタッフが定着してくれる魅力的なEICUであり続けていくことが重要である。



病院長